

I 教育目標（長期目標）

1 教育目標 「強い子になろう」

- | | | |
|--------|-----------------------------|-----------------------------|
| 2 努力目標 | 自分の頭でよく考える子
じょうぶな体にきたえる子 | みんなと仲良く助け合う子
進んで力いっぱい働く子 |
|--------|-----------------------------|-----------------------------|

II 学校経営の理念

1 理念

日本国憲法、教育基本法、学校教育法等の法律や学習指導要領、県・市の方針を踏まえ、子どもの実態、保護者の願い、地域の信頼をもとに、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成を図るために、教職員個々のよさと組織力を生かした教育を推進する。

2 基本姿勢

- (1) 生涯にわたる人間形成の基礎を培う学校づくりをすすめる。
- (2) 危機管理意識をもち、子どもの安全・安心を最優先にする学校づくりをすすめる。
- (3) 組織力を発揮する学校づくりをすすめる。
- (4) 家庭・地域とともに歩む学校づくりをすすめる。

III 学校経営方針

1 めざす学校像

- 「安全安心な学校」「わくわくする学校」「信頼される学校」
- (1) 子どもも教職員も自分の「よさ」を発揮できる学校
 - (2) 保護者、地域社会と連携し、共に子どもを育てる学校

2 めざす子ども像

- 「仲間と協力し、生き生きと学ぶ子」
- (1) やる気のある子（知）
 - (2) 思いやりのある子（徳）
 - (3) たくましい子（体）

3 めざす教職員像

- 「学び続ける向上心をもち、
子どもの心に寄り添う教職員」
- (1) 子どもの特性を
肯定的にとらえられる教職員
 - (2) 魅力ある授業づくりができる教師

IV 学校目標（短期目標）

1 学校目標

仲間と協力し、自らチャレンジする子

2 重点施策

(1) 「やってみよう」の気持ちを大切に、前向きにチャレンジする心を育てる【徳育】

- ① 「新しいことに挑戦する場面」や「互いに励まし合う場面」の意図的な設定
- ② 仲間と協力し合う体験活動の充実
- ③ 全教職員による多面的な児童理解

(2) 子どもが学ぶことに喜びを感じる授業の充実【知育】

- ① 校内研修の充実
- ② 主体的に取り組む問題解決的な学習を軸とした授業の充実
- ③ ICT機器の効果的な活用

(3) 自分の未来を切り拓いていくために必要なたくましい体と心を育てる【体育】

- ① 体育学習の充実、外遊びの奨励
- ② 早寝・早起き・朝ご飯の習慣の定着、食育の推進
- ③ 元気のよいあいさつと返事の日常化

3 学校目標の達成のために

- (1) 全ての学級でなされること
- (2) 子どもたちの変容として表れること
- (3) 教職員の手応えとして残ること